

文部科学大臣

下村 博文 様

内閣府特命担当大臣（少子化対策）

有村 治子 様

日頃より、文部科学行政、また、少子化に関する行政につきまして、ご尽力に感謝申し上げます。

私たちは「高校保健・副教材の使用中止・回収を求める会」（共同代表 西山千恵子・柘植あづみ）と申します。先月下旬、高校保健・啓発教材『健康な生活を送るために（平成27年版）』（以下、「副教材」）が公表されて以降、この副教材に掲載されたグラフについて疑問を感じ、その問題性をたくさんの人と共有し、また考えるために、9月11日、東京ウィメンズプラザ視聴覚室において、「高校生にウソを教えるな！—高校保健・副教材の使用中止・回収を求める緊急集会」を開催しました。告知から間がない開催であったにもかかわらず72人定員の会場は女性たちで満席となり、この問題への高い関心が示されました。（9月11日付毎日新聞ウェブサイト、12日付毎日新聞朝刊に記事掲載「妊娠グラフ副教材：使用中止求める緊急集会 東京都内で」）。この集会では、意見交換の結果、担当大臣に副教材について要請を行うことを申し合わせ、また後の話し合いにより、質問もさせていただくことになりました。

大変お忙しいところ恐縮ですが、ぜひとも、別添いたします私たちの要請、問いかけにつきまして、お答えくださいますようお願いいたします。お答えにつきましては、9月28日までに、文書にてお願いできれば幸いです。よろしくお願い申し上げます。

別添文書

- ・要請文
- ・質問書
- ・資料1 集会配布資料（20150921改訂版）
- ・資料2-1、2-2 高橋さきの『『妊娠しやすさ』グラフはいかにして高校保健・副教材になったのか』Academic Journalism SYNODOS、BLOGOS、ハフィントンポスト掲載
<http://synodos.jp/education/15125>
<http://blogos.com/article/133784/>
http://www.huffingtonpost.jp/synodos/pregnancy-helth_b_8156712.html

2015年9月24日

「高校保健・副教材の使用中止・回収を求める会」

共同代表 西山千恵子・柘植あづみ

〒153-0061 東京都目黒区中目黒一丁目4番18号

サングリア中目黒401号室 「女の空間」NPO気付

FAX 03-3711-5054